

Philippines

[フィリピン]

写真・文＝塚本真喜(元青年海外協力隊)

スラムに生きる

マニラ中心部に立ち並ぶビル群を背に、
ごみまみれのマニラ湾で鉄くずを探すス
ラムの子どもたち



水上家屋をつなぐ路地は、板を渡しただけの簡易なもので作られている



マニラ湾に張り出した水上家屋。トンドスラムはマニラ湾に接しているため、海岸線は水上家屋が連なっている

地球ギャラリー vol.48



今でもスラム内には火事の残骸があふれ、屋根にもビニールシートがかけられている

フィリピンの首都マニラ北西部にあるトンド。マニラ湾に沿って広がるこの地域には、アジア最大規模のスラムがある。東京ドーム5個分に匹敵する敷地内に暮らすのは、約60万もの人々だ。

一歩足を踏み入れると、小さな路地が迷路のように張り巡らされ、立屋や総菜屋、雑貨屋などが軒を連ねている。生活に必要なものは大抵そろってしまふ。海沿いの家々は、まるで水上住宅のように海へと突き出している。ここで暮らすほとんどの人が、定職を持たない日雇い労働者。生活は貧しく無職の人も多い。

そんなトンドスラムで、今年5月に火事が発生した。火の粉は瞬く間に密集した住居を飲み込んでいった。避難者の数は約5000人。最初は近隣地域の体育館などに避難していたが、過酷な避難所生活に嫌気がさしたのか、住み慣れたスラムへと戻ってきた。

4カ月経った今でも、スラムでは至るところに火事の特徴が見られる。屋根の代わりにビニールシートをかけて雨をしのいでいる家も少なくない。フィリピンでは、6月から9月が台風シーズン。雨風が吹き荒れる中、人々はさらに過酷な生活を強いられる。



a.電気をつけず日の光に頼りながら服を作る仕立屋。ミシン一台あれば商売が成り立つ
b.スラム内にあるコミュニティーセンターで、子どもたちは毎週日曜にキリスト教について学ぶ



b a

フィリピン
トンド
マニラ



首都：マニラ
面積：29万9,404km²(日本の約8割)
人口：約9,485万人(2011年)
言語：フィリピン語、英語など
宗教：キリスト教、イスラム教など
1人あたり国民総所得(GNI)：2,210ドル(2011年)
経路：マニラなどへの直行便があり、所要時間は約4時間半。
通貨：ペソ(PHP) 1PHP=約1.87円(2012年8月現在)
気候：一般的に6~11月が雨期、12~5月が乾期。熱帯性気候に属し、年間平均気温は26~27度。



路地で勉強する子どもたち。家は風が通らず暑いので、日中はたいい路地に人があふれている



いまだに近くの体育館では火事の避難者が生活している



カメラを向けると、決まってみんな満面の笑みを投げかけてくれる

フィリピン料理 豚と鶏の甘酢煮込み 「アドボ・ミックス」



スペイン植民地時代、中国や東南アジア諸国との交易を経て、多様な食文化を取り入れてきたフィリピン。野菜あかけ炒め「チョプスイ」は中華料理の八宝菜、揚げた魚にトマトソースをかけた料理はスペインの「エスカベッチェ」に似ている。

味付けには東南アジア地域では欠かせない「パティス」と呼ばれる調味料のほか、日本のしょうゆもよく使われるので日本人にとっても食べやすい。ココナツミルクや酢も人

気。全体的にそれほど辛くなく、甘酸っぱい風味のものが多い。

アドボは、フィリピンの家庭料理の定番。鶏肉なら「アドボ・マノック」、豚肉なら「アドボ・パーボイ」、鶏と豚を両方入れると「アドボ・ミックス」と呼ばれる。甘酸っぱさの中に肉のうまみが溶け込み、主食のコメによく合う。

東京・浅草のフィリピンレストラン「ピストロ・デ・マニラ」は、日本在住のフィリピン人もよく訪れるお店。「現地で今まで出会ったことがないフィリピン料理の味に魅せられて、日本でもレストランを開きたいと思いました」という店主の伊藤景香さん。フィリピン人シェフから学んだ本場の味が人気だ。



【材料(4人前)】

豚バラ肉200g / 鶏手羽元8本 / 鶏モモ肉100g / タマネギ(薄切り)2個 / ニンニク・ショウガ2片 / ゆで卵4個 / ローリエ4枚 / A: マルカピーノ(フィリピンのしょうゆ) 大さじ8 / オイスターソース 大さじ4 / 砂糖 大さじ8 / 酢 大さじ4 / コショウ少々

【作り方】

1. 鍋でニンニク・ショウガを炒め、香りが出たらタマネギを加え、あめ色になるまで炒める。
2. 1に鶏手羽元を加えて炒めた後、豚バラ肉と鶏モモ肉を入れ、全体に油がまわるまで炒める。
3. 2の肉がひたるぐらいの水とローリエを入れ、ひと煮たちしたらAを加えて肉がやわらかくなるまで煮込む。
4. ゆで卵と一緒に盛りつける。

ピストロ・デ・マニラ

〒111-0032 東京都台東区浅草4-13-6
TEL: 03-3872-5171 営業時間: 18~3時
日曜定休・不定休あり



家の手伝いは子どもたちの大切な日課。小さな雑貨屋では男の子が塩を小袋に分け、ろうそくの火を使いながら器用に口を閉じていた



海で捕ってきたムール貝をきれいに洗う男性。「市場より安くしてやるから買って行きな」と笑顔で話してくれた

しかしそのような環境の中でも、スラムで暮らす人々は明るい。貧しいながらも笑顔を絶やさず、助け合って生きているのが分かる。子どもたちはたくましく、そして自由に、スラム生活を謳歌しているようにも見える。大きい子が小さい子の面倒をみるのは昔からの習慣。彼らは彼ら自身のコミュニティの中で成長し、大人になっていく。そしてまた、このスラムで新しい家庭を築いていくのだ。

現在、トンドスラムでは、フィリピン大手のビール工場によって土地買収が進められている。「国が代わりに用意した場所は町から遠く、家賃を払わなければならない。こんなに貧しいのに立ち退きを迫られたらどうやって生活すればいいのか」と、住民たちのはため息交じりに話す。日々の暮らしを賄うのに精いっぱいいなスラムの人々。しかし根本にある明るさ、助け合いの精神を糧に、今日も強く生きている。

持続的な経済発展と ぜい弱性の克服に向けて

新たな産業の育成と、海外からの投資呼び込みに力を入れているフィリピン。一方で貧富の差が大きく、貧困層への支援も必要とされている。JICAは、経済発展の基盤づくりと人々が発展に参画できる環境整備に向けた支援を展開している。



[上]JICAの支援で供与されたマニラ首都圏を走るLRT。市内の交通渋滞の解消を目指す(撮影:今村健志朗)

[下]マニラ首都圏では、特に朝夕のラッシュ時に慢性的な交通渋滞が起こっている



7,000以上の島から構成され、1億人近くの人口を抱えるフィリピン。うち1,000万人以上が暮らすマニラ首都圏は、政治・経済・文化の中心地として発展している。しかし急速な人口増加や産業発展にインフラ整備が追いついていないことから、交通渋滞をはじめとする都市問題が発生。雇用機会も十分とはいえず、失業問題も深刻だ。

そこでフィリピン政府は、2011～2016年の中期開発計画の中で投資環境やインフラの整備、人材育成の強化を掲げ、海外からの投資促進や雇用の創出につなげようとしている。しかし、現状では投資環境としてリスクが大きく、日系企業を含め海外からの投資が伸び悩んでいる。これを受けてJICAは、投資促進を通じた持続的な経済成長、産業育成のためのインフラ整備、災害などに対するぜい弱性の克服を目的にした支援を重点的に行っている。

投資環境の改善に向けた支援としては、税関・通関手続きの合理化など、関

税局の職員的能力強化を実施している。マニラ南部に位置するカピテ・ラグナ地区の経済特区には、実は500社以上の日系企業が進出している。フィリピンにとっては輸出入ともに日本は最も大きな割合を占める貿易相手。貿易の円滑化が進めば、日系企業も活動しやすくなり、両国の協力関係の強化にもつながっていく。また、官民連携によるインフラ整備の促進に向け、官民連携制度の改善を図るためのワークショップも開催している。

インフラ分野では、特にマニラ首都圏の運輸交通網整備の支援に取り組む。乗用車の所有台数が増加し、渋滞や事故、生活環境の悪化が問題となっているため、円借款を通じてマニラを東西に横断する公共輸送手段である軽量高架鉄道(LRT)2号線を整備。LRTは大量輸送が可能で定時性も高いことから、渋滞緩和の効果が見られる。将来的には既存路線を延長する支援も検討している。ソフト面では、交通計画



投資環境分野で、官民連携制度の課題と改善策についてフィリピン政府関係者にワークショップを開催

を作る人材育成を支援。「総合交通計画管理能力向上プロジェクト」では、1999年に日本の支援で作られた交通量などのデータベースを更新し、運輸通信省職員の交通計画の立案能力を強化している。

さらに、経済発展による恩恵が広く行きわたるよう、発展の基礎となる環境整備への支援も重視している。特にJICAが着目しているのは、災害や食料危機などに対する貧困層の「ぜい弱性」の克服だ。

フィリピンは台風の通り道であり、毎年のように洪水が発生している。護岸が整備されていない川の近くなど、災害に弱い地域に住む貧困層の人々は被害を受けやすい。そこで、マニラ首都圏での「パシグーマリキナ川河川改修事業」をはじめ、レイテ島やミンダナオ島でも、洪水対策として川の護岸整備やハザードマップの作成支援などを行い、人々が安心して暮らせる環境づくりを目指している。



[左]洪水被害を抑えるため、マニラ首都圏を流れるパシグーマリキナ川の護岸改修を支援していく
[右]レイテ島オルモック市でも洪水制御事業として護岸整備を実施